

SSH生徒研究発表会二次審査（質疑応答）・神戸高校探訪（3）

令和2年8月17日

昨年まではSSH指定校が一堂に会した「SSH全国生徒研究発表会」は、今年新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンライン開催となりました。

まず、ポスターによる一次審査が行われ、本校が参加した生物B（植物・農学）分野では、全国で本校を含め9校が一次を通過しました。なお、全6分野において、本県で一次を通過したのは、本校を含め4校です。

17日の11時45分から約20分間、本校総合理学科代表の課題研究「音による植物の伸張促進のメカニズム」の二次審査が行われました。本校の会議室に6人の生徒が控え、オンラインでつながった4人の専門の先生から質問を受けました。

本校生は、一つひとつの質問に、しっかりと丁寧に答えられたと思います。



神戸高校探訪（3）

ライオンの水飲み・足洗い

これは、本館改修前にあったものを、ほぼ同じ位置で復元したものである。ライオンの口から水が流れ、その下の受け台で手を洗い、さらにその下で足が洗えるような構造である。旧本館の生徒昇降口の入口近くにあり、運動後に利用する設備であった。（略）



その起源は、東京のJR新宿駅東口に移設保存されている「馬水槽」にあるらしい。この馬水槽は、明治39年ロンドンの牛馬給水槽協会から東京都に寄贈されたもの。

（略）それ以後、同様のものが各地に流布したのではないか。（略）

かつては一般的な意匠であったとしても、いまではやはり貴重なものである。

【以上、故永田實先生の文章を「神高のしおり」から引用させていただきました。】